

## 大門高等学校 第2学年 国語科単元指導計画

### 1 単元名

現代文B 「舞姫」

### 2 単元の目標

(1) 情景や人物に対する描写から、登場人物の心情について考察しながら読むこと。(読む能力)

【学習指導要領の指導事項 イ】

(2) 語句の意味や表現の効果・用法を理解し、作者の思想や作品について理解を深めること。(読む能力・知識理解)

【学習指導要領の指導事項 ウ・オ】

### 3 単元の計画 (全11時間)

時	主な学習活動
1	あらすじチェックシートを使いながら本文を黙読する。 課題として「冒頭文ワークシート」を課し、①～⑦のうち①～⑥を予習してくることを指示する。
2	パフォーマンス課題 冒頭文のみから、助動詞・形容詞・形容動詞の文法的意味や語句の意味を手がかりに、作品全体の主題を洞察し、グループワークを通して全体で共有する。 → 本時
3 ～10	段落ごとに、語句の意味を確認後、登場人物の言動や描写からそれぞれの心情やその移り変わりを、読み取る。
11	全文の読解の終了後、作品の主題について考察し、第2時で洞察した主題との共通点や相違点を確認し、作者が冒頭文にすでに主題を暗示する表現をしていたことに気付く。

### 4 本時の目標

冒頭文のみから、作者が暗示的に織り込んだ表現を見抜き、作品全体の主題を洞察する。

### 5 学習の流れ (2時間目／全11時間)

学習活動 (○発問、●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 本時の課題を板書によって提示する。 「大文豪森鷗外が込めた冒頭文の秘密を暴く」</p> <p>2 ペアワークにより、ワークシートの間①「助動詞の抜き出しと文法的意味」、問②「形容詞形容動詞の抜き出しと意味」を確認し、数名が発表し、全体で確認する。</p>	<p>課題の提示に「大文豪」、「秘密」、「暴く」という言葉を用いて、生徒の興味関心を引き出す。</p> <p>②の形容詞・形容動詞の確認の後、①助動詞を確認することで、「なり」「に」などの判別の紛らわしいものを認識させる。</p>	

<p>3 4名のグループワーク 問③「主題と関わる助動詞，形容詞，形容動詞」問④「主題と関わる動詞，名詞」問⑤「明治を象徴する事物」⑥「主題と理由」について討議し，意見をまとめ，グループリーダーが主題をマグネットホワイトボードに記入する。各自のワークシートにもまとめた「主題」と「理由」を⑦に記入する。</p> <p>4 本時のまとめ グループリーダーが主題を書いたマグネットホワイトボードを黒板に掲示し，それぞれの主題の説明を理由を添えてする。</p>	<p>助動詞「つ」から，話が完結し取り返しがつかないことを導く。 意味の相反する「はれがましき」と「いたづらなり」が並列されていることにきづく 「余一人」「残れる」から孤独に気づく 「石炭」「熾熱灯」から文明開化直後の政治文化を考え，「立身出世」の世相を洞察する。 ※あくまでもヒントは与えず，グループワークを見守る。</p> <p>質問があれば，自由に質疑応答をさせる。</p> <p>単元最後の授業で再度，主題について，本時の洞察と比較しながら考察することを伝える。</p>	<p>冒頭文のみから，作者が暗示的に織り込んだ表現を見抜き，作品全体の主題を洞察している。 〔読む能力〕 (ワークシート)</p>
---	---	---